

令和3年3月 伊那中央行政組合議会定例会会議録

- 1 招 集 令和3年3月15日 告示
- 2 開 会 令和3年3月22日 午後1時30分
- 3 会議場 伊那市議場

4 出席議員の氏名（議員14名）

1番 伊藤 隆	2番 田畑 正敏	3番 馬場 毅	4番 原 一馬
5番 松澤 嘉	6番 三澤 俊明	7番 二瓶 裕史	8番 小出嶋文雄
9番 野口 輝雄	10番 笹沼 美保	11番 唐澤 千明	12番 飯島 光豊
13番 前田 久子	14番 丸山 豊	15番 中澤 清明	

5 説明のために出席した者の氏名

組合長	白鳥 孝
副組合長	白鳥 政徳
副組合長	唐木 一直
助役	林 俊宏
会計管理者	城倉 三喜生
監査委員	北原 藤重
院長	本郷 一博
薬剤部長	六波羅 孝
診療技術部長	廣瀬 佳子
看護部長	油井 京子
事務局長	宮原 文彰
総務課長	田中 智
経営企画課長	春日 博実
施設管理課長	中島 住敏
医事課長	有賀 勇次
診療情報管理室長	伊藤 渡
地域医療連携室長	向村 いつみ
衛生センター所長	廣瀬 一男

6 職務のため出席した事務局職員

行政組合事務局長	宮原 文彰
伊那中央病院事務部長	
庶務課長	篠崎 和博
庶務係長	西堀 英幸
衛生センター所長補佐	守谷 太志
経営企画課経理係長	原 隆行
経営企画課企画係長	下平 朋彦

7 職務のため出席した組織市町村職員

伊那市	市民生活部長	伊藤 博徳
	保健福祉部長	松澤 浩一
箕輪町	住民環境課長	川合 昭
	健康推進課長	柴宮まゆみ
南箕輪村	住民環境課長	清水 恵子
	健康福祉課長	伊藤千登世

8 議事日程

日程第 1	会議録署名議員の指名について
日程第 2	会期の決定について
日程第 3	議案第 1 号 伊那中央行政組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
日程第 4	議案第 2 号 令和 2 年度伊那中央行政組合一般会計第 2 回補正予算について
日程第 5	議案第 3 号 令和 2 年度伊那中央病院事業会計第 3 回補正予算について
日程第 6	議案第 4 号 令和 3 年度伊那中央行政組合一般会計予算について
日程第 7	議案第 5 号 令和 3 年度伊那中央病院事業会計予算について

9 閉 会 令和 3 年 3 月 22 日 午後 2 時 36 分

議事の経過

○事務局（篠崎 和博 君）

ご起立願います。礼。ご着席願います。

【議長登壇あいさつ】

○議長（前田 久子 君）

議員各位におかれましては、市町村の3月議会が終わり、年度末の何かとお忙しいところお集まりをいただきまして、大変にご苦勞様でございます。

コロナ感染が言われ始めて1年余が経ちますが、この間、常にコロナ対策の最前線に立って地域住民の健康を守るため、命がけで対応に当たっていただきました病院長を始め、医療従事者等の皆様に心から感謝を申し上げます。まだ収まりが見えず気の抜けない日々が続きますが、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

それでは、これより3月の定例会を開催させていただきます。

【新議員自己紹介】

○議長（前田 久子 君）

最初に、南箕輪村選出の本組合議会議員でありました小坂泰夫議員が南箕輪村議会議員を辞職されたことに伴い、伊那中央行政組規約第6条の2によりまして、南箕輪村議会において選挙が行われ、新たに笹沼美保議員をお迎えいたしました。

よろしくお願ひをいたします。

恐れ入りますが、笹沼議員には、自席で自己紹介をお願ひいたします。

○10番議員（笹沼 美保 君）

はい。南箕輪村議会副議長の笹沼美保です。よろしくお願ひします。

○議長（前田 久子 君）

ありがとうございました。

【議会の成立宣言】

○議長（前田 久子 君）

本日、議員の全員が出席されておりますので、議会は成立いたしました。

【開会宣言】

○議長（前田 久子 君）

これより令和3年3月伊那中央行政組議会定例会を開会いたします。

【議事日程】

○議長（前田 久子 君）

本日の議事日程は、お配りしてあります議事日程表によって議事を進めてまいります。ご異議ございませんか。

(異議なしの声)

○議長(前田 久子 君)

ご異議なしと認めます。

【会議録署名議員の指名について】

○議長(前田 久子 君)

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。本日の会議録署名議員は、5番松澤嘉議員、6番三澤敏明議員を指名いたします。

【会期の決定について】

○議長(前田 久子 君)

日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日1日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

○議長(前田 久子 君)

ご異議なしと認めます。よって会期は本日1日間と決定いたしました。

【組合長あいさつ】

○議長(前田 久子 君)

ここで組合長からご挨拶をお願いいたします。白鳥組合長。

○組合長(白鳥 孝 君)

令和3年3月伊那中央行政組合議会定例会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

春の日差しも暖かさを増して、4月の新たなスタートを迎えようとしております。議員各位におかれましては、各市町村の3月議会が終わり、新年度を迎える中、何かとお忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

令和2年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症による様々な対策を講じた1年でもり、本組合では、特に感染症病床を有する病院を運営しておりますが、地域住民への安心と安全を確保するために、来院の制限など通常にはない診療体制を余儀なくされて対応してまいりました。また、コロナ対策の影響も長期化する中、外来及び入院患者の減少による経営への圧迫を強いられる年ともなりました。現在も収束の見通しはたたず、医療機関に対する住民の不安、地域における経済への損失、こうしたことが大変大きな問題となっている訳であります。

そのような中、伊那中央病院では医療従事者の優先接種に対応し、感染対策として

期待される第1回目のワクチン接種を今月8日に院長をはじめとする病院幹部が先行接種し、先週15日からは本格的に接種が始まり、昨日までに435人が受けた状況で順調に接種が進められております。

今後も職員一人ひとりが健康管理に留意しながら感染防止対策を継続し、皆様に良質な医療を提供できますよう努めてまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、伊那中央行政組合の事業の進捗状況について、ご報告をさせていただきます。

最初に伊那中央病院の状況でございます。1月末時点での経営状況ですが、前年度に比べ医業収支が10億3,300万円の減、経常収支は3億3,100万円の減となっております。なお、経常収支につきましては、国庫補助事業として新型コロナウイルス感染症対策のために確保するベッドの空床補償、この特別な補助金を4月から11月分までが含まれております。患者数におきましては、一日当たりで外来患者数が790.8人、入院患者数251人となっております。入院関係の一般病床利用率これは64.1%、回復期の病床利用率が66.4%という状況となっております。今後も経営状況を見極め、適切な収支の改善に努めたいと考えているところであります。

次に、伊那中央衛生センターでございますが、昭和55年に稼働して以来、地元の皆様のご理解をいただく中で40年にわたって安全且つ安定的にし尿処理を行って参りました。しかしながら施設の老朽化が進んでいるため、令和元年度に今後の施設の在り方について調査を行い、改築することが優位との結論を得て、議会全員協議会でも報告をさせていただきました。今年度は生活排水処理基本計画、循環型社会形成推進地域計画を策定いたしました。令和3年度からは、いよいよ具体的な改築作業に取り掛かって参ります。

後ほど全員協議会でご説明申し上げますが、隣接するサンライフを解体して、その跡地に改築するため、サンライフ解体の実施設計、サンライフ跡地の測量・地質調査、生活環境の影響調査、施設整備基本計画等の予算を計上して事業の推進を図って参ります。

議員の皆様におかれましては何卒ご理解を賜りますようお願いする次第でございます。

さて、本議会にご提案申し上げます案件、条例案件が1件、予算案件が4件でございます。よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。

【議案第1号の上程】

○議長（前田 久子 君）

日程第3、議案第1号「伊那中央行政組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」を議題といたします。

○議長（前田 久子 君）

事務局をして、件名のみ朗読いたさせます。篠崎課長。

○事務局（篠崎 和博 君）

はい。議案書 2 ページをお願いいたします。

議案第 1 号「伊那中央行政組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」、令和 3 年 3 月 22 日提出、伊那中央行政組合長白鳥孝。以上でございます。

○議長（前田 久子 君）

理事者から提案理由の説明を求めます。宮原事務局長。

○事務局長（宮原 文彰 君）

議案第 1 号、「伊那中央行政組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」についてご説明いたしますので、議案書の 2 ページをお願いいたします。

提案理由でございますが、一般職の職員の給与に関する条例において準用する伊那市一般職の職員の給与に関する条例の内容を踏まえ、所要の改正をするため提案するものであります。改正内容についてご説明をいたしますので、議案関係資料の 2 ページをお願いいたします。

新旧対照表でございますが、まず第 3 条では 3 項を新たに設けまして、給料表の改正に伴う適用方法を明確にするため定めるものであります。

次に、第 14 条では、期末手当基礎額に乗じる割合について、100 分の 130 を 100 分の 115 に読み替えるものとしていた規定に乗じる割合について 100 分の 115 として定め、読み替えをしない表現に改めるものであります。

第 24 条では、14 条と同様に読み替えるものとしていた規定を読み替えせず、100 分の 115 として改めるものであります。

それでは議案書の 2 ページへお戻りいただきまして、附則でございますが。この条例は令和 3 年 4 月 1 日から施行するものであります。

説明は以上となります。よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

【議案に対する質疑】

○議長（前田 久子 君）

これより質疑に入ります。ご質疑ございますか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって質疑を終結します。

【議案に対する討論】

○議長（前田 久子 君）

これより討論に入ります。ご意見ございませんか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって討論を終結いたします。

【表決の宣告】

○議長（前田 久子 君）

これより議案第1号を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（前田 久子 君）

起立全員であります。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

【議案第2号の上程】

○議長（前田 久子 君）

日程第4、議案第2号「令和2年度伊那中央行政組合一般会計第2回補正予算について」を議題といたします。

○議長（前田 久子 君）

事務局をして、件名のみ朗読いたさせます。なお、予算書の朗読は省略いたします。篠崎課長。

○事務局（篠崎 和博 君）

はい。議案書3ページをお願いいたします。議案第2号「令和2年度伊那中央行政組合一般会計第2回補正予算について」、令和3年3月22日提出、伊那中央行政組合長白鳥孝。以上でございます。

○議長（前田 久子 君）

理事者から提案理由の説明を求めます。宮原事務局長。

○事務局長（宮原 文彰 君）

議案第2号、「令和2年度伊那中央行政組合一般会計第2回補正予算について」をご説明いたしますので、ピンク色の表紙の令和2年度伊那中央行政組合補正予算書の3ページをお願いいたします。

今回の補正は、決算を見込んだ補正予算となっております。

第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,580万円を増額し、歳入歳出予算の総額を19億1,000万円としたいというものでありまして、前年同期の予算額と比較しますと約1.6%の減となっております。

おめくりをいただき、4ページをご覧ください。歳入では1款、分担金及び負担金について3,644万の増額、6款諸収入で64万円を減額する補正であります。歳出では2款総務費が64万円の減額、3款病院費が4,222万7千円の増額、4款し尿処理費が328万7千円の減額、最終処分場費では250万円の減額となりまして、歳入歳出それぞれ3,580万円の増額補正とする内容でございます。

それでは5ページよりの事項別明細書で、詳細につきましてご説明をいたします。

6、7ページの歳入、おめくりいただきまして8ページ9ページの歳出につきましては、先ほどご説明をした内容と同様になりますのでご覧をいただきまして10ページを

お願いいたします。

歳入 1 款、分担金及び負担金では、右側 11 ページの 1 節病院費、2 節し尿処理費、3 節最終処分場費、その下 2 項 1 節の負担金のそれぞれの補正額につきましては、下段 6 款の諸収入の補正分と、この後ご説明いたします歳出の補正により整理したもので、10 ページ記載の分担金全体で 2,281 万 9 千円、負担金 1,362 万 1 千円を増額させていただくものでございます。

おめくりをいただき 12 ページをお願いいたします。歳出関係ですが、2 款総務費、右側 13 ページの 24 節積立金について退職職員積立金の算定の精査により減額、3 款病院費の 18 節、負担金補助及び交付金は、病院運営等に係る交付税の算定等による 4,570 万 7 千円の増額と、23 節の投資及び出資金は企業債償還元金等の算定により確定いたしまして、348 万円の減額となるものでございます。

おめくりをいただき 14 ページをお願いいたします。4 款し尿処理費でございますが、一般管理費では右側 15 ページ 24 節の積立金について、退職職員積立金の算定精査によりまして 71 万 3 千円を減額とし、その下施設管理費の 10 節需用費は、電気使用量の節減等により光熱水費を 270 万円減額、12 節委託料につきましては、実績を踏まえた各種事業の差金による不用額で、130 万円を減額してございます。6 款最終処分場費では、浸出水処理の委託料の 250 万円を減額するものでございます。

おめくりをいただき、16 ページにつきましては組織市町村分担金・負担金一覧表として載せてありますので、後ほどご覧をいただきたいと思います。

説明は以上でございます。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

【議案に対する質疑】

○議長（前田 久子 君）

これより質疑に入ります。ご質疑ございますか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって質疑を終結します。

【議案に対する討論】

○議長（前田 久子 君）

これより討論に入ります。ご意見ございませんか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって討論を終結いたします。

【表決の宣告】

○議長（前田 久子 君）

これより議案第 2 号を採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(前田 久子 君)

起立全員であります。よって議案第2号は原案のとおり可決されました。

【議案第3号の上程】

○議長(前田 久子 君)

日程第5、議案第3号「令和2年度伊那中央病院事業会計第3回補正予算について」を議題といたします。

○議長(前田 久子 君)

事務局をして、件名のみ朗読いたさせます。なお、予算書の朗読は省略いたします。篠崎課長。

○事務局(篠崎 和博 君)

はい。議案書4ページをお願いいたします。議案第3号「令和2年度伊那中央病院事業会計第3回補正予算について」、令和3年3月22日提出、伊那中央行政組合長白鳥孝。以上でございます。

○議長(前田 久子 君)

理事者から提案理由の説明を求めます。宮原事務局長。

○事務局長(宮原 文彰 君)

それでは、議案第3号「令和2年度伊那中央病院事業会計第3回補正予算について」ご説明をいたしますので、同じくピンク色の表紙の補正予算書の17ページをお願いいたします。

今回の補正の理由は、決算見込みに近づけるため、それぞれの節の過不足の補正を収益的収支予算、資本的収支予算のそれぞれでお願いするものでございます。

それでは、詳細につきまして補正予算附属資料でご説明いたしますので、おめくりをいただき22、23ページをお願いいたします。収益的収入及び支出のうちの収入でございます。第1款、病院事業収益の1項1目、入院収益につきまして、一般病床分では1日当たりの単価が3,553円の増、1日平均患者数では66人の減によりまして、また回復期リハビリテーション病棟分は1日当たりの単価が1,018円の増、1日平均患者数5.5人の減によりまして、合計で15億3,043万7千円減額し69億4,576万5千円に、2目外来収益につきまして、単価1,377円の増と1日平均患者数100人の減で、1億436万8千円減額し32億4,414万5千円に、3目その他医業収益につきまして、3節医療相談収益は健診などの実績により5,000万円の減、4節一般会計負担金は救急医療の確保に要する経費として4,724万2千円の増、そのほか退職給付伊那市負担分に係るものが1,493万3千円の減などによりまして1,771万8千円減額して、9億8,789万1千円とするものでございます。これによりまして、1項医業収益を16億5,252万3千円減額し、111億7,780万3千円とするものでございます。2項2目他会計負担金につきましては、企業債利子の減、不採算地区に所在する中核病院の機能の

維持に要する経費の増、高度医療に要する経費の減などにより 458 万 7 千円を減額し、1 億 7,033 万 7 千円に、3 目の他会計補助金につきましては、共済追加費用、基礎年金拠出金公的負担、児童手当の増などによりまして、568 万 6 千円増額し、2 億 5,287 万 7 千円に、4 目の国県補助金につきましては、感染症指定医療機関運営事業補助金が新型コロナの補助金に振り替わったことによりまして、400 万 9 千円の減額と新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金として 4 月から 11 月分までの感染病床確保補償の確定分等として 2 億 5,874 万 3 千円増額し、8 億 3,261 万 6 千円とするものでございます。これにより、2 項医業外収益を 2 億 5,583 万 3 千円増額し、13 億 5,310 万 4 千円とするものであります。3 項 4 目その他特別利益につきましては、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金で、医療従事者等応援金として 350 万円を計上するものでございます。従いまして、第 1 款の病院事業収益は、13 億 9,319 万円の減額となり、125 億 3,440 万 7 千円とするものでございます。

おめくりをいただき 24、25 ページをお願いいたします。支出でございますが、第 1 款病院事業費用の 1 項 1 目、給与費につきましては、給料、諸手当、賞与引当金繰入額、報酬の減と退職給付費の増によりまして 8,794 万円減額し、75 億 511 万 7 千円に、2 目材料費、3 目経費、4 目減価償却費、6 目研究研修費につきましては、いずれも決算に近づけるための補正でございますが、なお、3 目 14 節賃借料につきましては、故障など急遽借り入れた医療器械のレンタル料などにかかる最終的な不足分でございます。これによりまして 1 項医業費用は、2 億 5,286 万 8 千円減額し、133 億 5,768 万 6 千円とするものであります。2 項 1 目支払利息につきましては、令和元年度借入額の確定などにより 255 万 8 千円減額し、4,727 万 6 千円に、7 目の雑損失につきましては、医療器械などの購入に係る消費税でございます。これによりまして 2 項医業外費用は 294 万 2 千円増額し、3 億 7,632 万 6 千円とするものであります。3 項特別損失につきましては、3 目過年度損益修正損は、過年度未収金調定変更等によりまして 150 万円増額し 350 万円に、5 目その他特別損失は県の事業であります医療従事者等応援金を病院会計から支出するため、350 万円計上するものでございまして、新型コロナ患者に直接対応する医療従事者 70 名分の応援金でございます。従いまして、1 款病院事業費用は 2 億 4,492 万 6 千円減額し、137 億 4,416 万 3 千円とするものでございます。今回の補正で病院事業収益から病院事業費用を差引いた収支は、12 億 975 万 6 千円の赤字となっております。

おめくりをいただき 26 ページをお願いいたします。資本的収入及び支出の収入でございます。2 項 1 目一般会計出資金につきましては、企業債元金を令和元年度借入額の確定によりまして 348 万円減額し、9 億 785 万 9 千円にするものでございます。これによりまして 1 款資本的収入は、348 万円減の 20 億 8,480 万 9 千円とするものでございます。

おめくりをいただき 28 ページをお願いいたします。資本的支出でございます。2 項企業債償還金でございますが、借入額の確定などにより 696 万円減額して、14 億 7,181 万 5 千円とするものでございます。これによりまして、1 款資本的支出は 696 万円減の 22 億 6,852 万 2 千円とするものでございます。

それでは、お手数ですが 19 ページにお戻りください。以上、説明いたしました内容によりまして第 2 条において業務の予定量を、第 3 条において収益的収入及び支出、第 4 条において資本的収入及び支出の補正をお願いするところであります。また、資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補てんするものとしたものでございます。

おめくりをいただき 20 ページをお願いいたします。第 5 条は議会の議決を経なければ流用することのできない経費として、給与費を 8,794 万円減額し 75 億 511 万 7 千円とするものです。第 6 条は、たな卸資産購入限度額を 4,400 万円減額し 19 億 3,300 万円とするものであります。以上が今回の補正の内容でございます。

続いておめくりをいただきまして 30 ページをお願いいたします。令和 2 年度の予定キャッシュフロー計算書でございますが、Ⅰの業務活動によるキャッシュフローは 9,500 万 7 千円のマイナスとなっております。業績につきまして新型コロナによる落ち込みの影響が非常に大きいものとなっております。なお、予算につきましては収入を固く見込んでおりますので、決算時には不用額が生じるため、業務活動キャッシュフローはプラス方向に動きますので、決算見込みにおいては業務活動キャッシュフローがマイナスになることはないと思っております。Ⅱの投資活動によるキャッシュフローは、1 億 5,409 万 9 千円のマイナスで、投資活動は新型コロナの補助金等財源にして堅調に行えていることを示しております。Ⅲの財務活動によるキャッシュフローは、4,654 万 4 千円のプラスで、資金調達がバランスよく順調に行われていることが読み取れるかと思っております。資金残高につきましては、2 億 256 万 2 千円ほど減少すると見込んでおります。

この内容を総括いたしますと、新型コロナ禍で減収の影響は非常に大きいですが、設備更新等の投資は有価証券の売却、また有利な補助金などを財源にして堅調に行えたため、企業債の借り入れが少なく済み、後年度の負担軽減が期待できる。現在のところは資金不足を生じる恐れはなく、病院運営については懸念が生じることはないと思われま。

なお、以降 31 ページから 33 ページに給与費明細書、34 ページから 35 ページに予定貸借対照表、36 ページ以降につきましては事業会計の注記となっておりますので、後ほどご確認いただければと思っております。

説明は以上となります。よろしくご審議をたまわりますようお願いいたします。

【議案に対する質疑】

○議長（前田 久子 君）

これより質疑に入ります。ご質疑ございますか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって質疑を終結します。

【議案に対する討論】

○議長（前田 久子 君）

これより討論に入ります。ご意見ございますか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって討論を終結いたします。

【表決の宣告】

○議長（前田 久子 君）

これより議案第3号を採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（前田 久子 君）

起立全員であります。よって議案第3号は原案のとおり可決されました。

【議案第4号の上程】

○議長（前田 久子 君）

日程第6、議案第4号「令和3年度伊那中央行政組合一般会計予算について」を議題といたします。

○議長（前田 久子 君）

事務局をして、件名のみ朗読いたさせます。なお、予算書の朗読は省略いたします。篠崎課長。

○事務局（篠崎 和博 君）

はい。議案書5ページをお願いいたします。議案第4号「令和3年度伊那中央行政組合一般会計予算について」、令和3年3月22日提出、伊那中央行政組合長白鳥孝。以上でございます。

○議長（前田 久子 君）

理事者から提案理由の説明を求めます。宮原事務局長。

○事務局長（宮原 文彰 君）

議案第4号、「令和3年度伊那中央行政組合一般会計予算について」をご説明させていただきますので、水色の表紙の令和3年度伊那中央行政組合予算書をお願いいたします。

おめくりいただき3ページをお願いいたします。第1条、歳入歳出予算でございますが、歳入歳出予算の総額をそれぞれ19億7,980万円としたいというものでございまして、前年度当初比約6%の増でございます。第2条の一時借入金でございますが、一時借入の最高額を3億円としたいというものでございます。第3条は人件費の流用について定めたものでございます。

それでは詳細につきまして、歳出から説明させていただきます。7ページからが事

項別明細書になりますが、14 ページ、15 ページまでおめくりください。第1 款、議会費でございますが、前年度同様の経常経費のみでございます。

おめくりをいただき 16 ページ、17 ページをお願いいたします。2 款、総務費でございますが、行政組合事務局、庶務課職員の人件費と事務局運営経費が主なものとなりますが、退職金積立金及び会計課に関わる人件費負担分の算定上の減額とその他経費の削減を行い、前年度に対しまして 88 万 4 千円の減額となっております。

18 ページ、19 ページをお願いいたします。3 款、病院費につきましては、この後、病院事業会計の当初予算にて内容のご説明をいたしますが、各市町村からの分担金負担金をこの一般会計で受けて、病院事業会計へ支出する事業費となります。前年度比約 8,343 万円余の増となっております。18 節、負担金補助及び交付金は 9,592 万円余の増、また、23 節投資及び出資金は、企業債償還等の減少によりまして約 1,248 万円余の減額となっております。

20 ページ、21 ページをお願いいたします。4 款、し尿処理費でございますが、総務管理費の一般管理費は、前年度比約 13.6%の増でございます。大きく変わりましたのは、令和 2 年度において職員 1 名が増員となっておりますが、その人件費に関する 2 節給料、3 節職員手当等、4 節共済費が当初予算対比では増加しておりますことと、隔年で必要となります事業者の搬入に必要な汲み取り伝票の作成で、印刷製本費の増加が主な理由でございます。

おめくりいただき 22、23 ページをお願いいたします。2 項の施設管理費でございますが、前年度比 8.3%の減となっております。主な内容であります。施設の維持管理における需用費で、消耗品費、光熱水費、修繕費、役務費では設備点検など技術的な面での工夫に努め削減を見込み、約 280 万円の減額となっております。また、委託料が約 510 万円の減額となっておりますが、令和 2 年度での衛生センターの整備に関する計画策定の業務で、委託料分が減となったものでございます。

増額の要因といたしまして、現在使用しております作業用の軽トラックダンプが使用に耐えられなくなり、事業に支障をきたしていることから、車両 1 台の入替えを予定させていただいております。3 項の施設整備費ですが、新年度新たに設けました費目でございます。新年度より国の交付金対象事業として準備を進める段階に入ることになりましたので、今後の事業につきまして事業計上をしてございます。新年度につきましては、建設予定地の地質調査、施設の運営にあたり、周囲の生活に影響を及ぼさないことを確認する生活環境影響調査等の事業を予定しております。この費目につきましては、予算額 2,817 万 7 千円の皆増となっております。

おめくりいただき 24 ページ、25 ページをお願いいたします。6 款の最終処分場費でございますが、西春近の最終処分場の水質検査、管理業務に係る予算となりますが、前年同様の内容となっております。7 款公債費は、衛生センターのアスベスト対策工事関係で継続のもの、8 款予備費につきましては、前年度と同額となっております。

26 ページから 30 ページにつきましては、給与費明細書等の資料でありまして、後ほどご確認をいただきたいと思います。また、31 ページにつきましては、7 款公債費で説明いたしました償還元金の年度末残高の見込み額を示した表でございます。

それでは歳入についてご説明をいたしますので、お戻りいただき 10 ページ、11 ページをお願いいたします。これまでご説明申し上げました、歳出の関係から算出されます 1 款の分担金及び負担金でございますが、1 項 1 目、組織市町村分担金、右 11 ページの 1 節病院費は、前年度比約 2,187 万円の増、2 節し尿処理費は 2,081 万円の増、3 節最終処分場費は 2 万 1 千円の減、分担金全体では前年度比約 4,266 万円、3.9% の増となっております。2 項の負担金でございますが、前年度比で約 6,266 万円の増でございます。伊那市が窓口となり受け入れております病院事業の交付税措置分、また、旧伊那市営病院に該当する職員の退職金について伊那市に負担していただくものであります。なお、組織市町村の分担金に関わる負担金・分担金などの明細につきましては、32 ページに組織市町村分担金・負担金一覧表を載せてございますので、後ほどご覧いただきたいと思います。2 款の使用料及び手数料でございますが、使用料につきましては衛生センター投入券、手数料につきましては、直営車の汲み取りと汚泥肥料販売手数料でございますが、前年度比で 0.4% の減と、実績を基に見込んだ額となっております。3 款の国庫支出金でございますが、歳出のし尿処理費でご説明申し上げました衛生センター施設整備に関わる事業の財源となる新規の交付金となります。

おめくりをいただき 12 ページ、13 ページをお願いいたします。4 款の財産収入につきましては、職員退職手当基金積立金の利子、財産貸付収入は上伊那広域連合からの旧清掃センター用地分となります。5 款の繰越金、6 款の諸収入につきましてはご覧をいただければと思います。

説明は以上となります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

【議案に対する質疑】

○議長（前田 久子 君）

これより質疑に入ります。ご質疑ございますか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって質疑を終結します。

【議案に対する討論】

○議長（前田 久子 君）

これより討論に入ります。ご意見ございませんか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって討論を終結いたします。

【表決の宣告】

○議長（前田 久子 君）

これより議案第 4 号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の議

員の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(前田 久子 君)

起立全員であります。よって議案第4号は原案のとおり可決されました。

【議案第5号の上程】

○議長(前田 久子 君)

日程第7、議案第5号「令和3年度伊那中央病院事業会計予算について」を議題といたします。

○議長(前田 久子 君)

事務局をして、件名のみ朗読いたさせます。なお、予算書の朗読は省略いたします。篠崎課長。

○事務局(篠崎 和博 君)

はい。議案書6ページをお願いいたします。議案第5号「令和3年度伊那中央病院事業会計予算について」、令和3年3月22日提出、伊那中央行政組合長白鳥孝。以上でございます。

○議長(前田 久子 君)

理事者から提案理由の説明を求めます。宮原事務局長。

○事務局長(宮原 文彰 君)

議案第5号、令和3年度伊那中央病院事業会計予算についてご説明致しますので、同じく水色の表紙の予算書の35ページをお願い致します。第2条、業務の予定量でございますが、一般病床354床、回復期リハビリテーション病床36床、感染症病床4床の計394床にて運用する予定でございます。総病床数に変更はございません。次に、年間の患者数でございますが、令和2年度の実績を基に入院患者数を前年当初比14,418人減の10万6,580人、外来患者数を前年度比25,100人減の19万3,600人予定するものでございます。一日平均患者数ですが、入院患者数は292人を予定いたします。また、外来患者数につきましては800人を予定するものでございます。主要な建設改良事業は、施設整備1億9,778万円、医療機器・備品整備5億6,726万8千円でございます。第3条、収益的収入及び支出の予定額でございますが、収入につきまして、第1款、病院事業収益は前年度当初比2.5%減の、130億5,322万3千円を予定するものでございます。第1項医業収益につきましては、前年度比5.8%減の、120億8,837万2千円、第2項医業外収益は、前年度比72.9%増の、9億6,485万1千円をそれぞれ予定するものでございます。

次に支出でございます。第1款病院事業費用でございますが、前年度当初比で0.4%増の139億9,890万5千円を予定するものでございます。第1項医業費用は、前年度比0.4%増の136億1,132万4千円を予定いたします。この主なものは、給与費、材料費、委託料等の経費、減価償却費等でございます。第2項医業外費用は、前年度比

2.5%増の、3億8,208万8千円を予定いたします。この主なものは、企業債利息、長期前払償却費、雑損失でございますが、増加の主な原因は、貯蔵品や資本的支出に係る消費税の増によるものでございます。第3項特別損失でございますが、投資有価証券売却損と過年度損益修正損で449万3千円を計上するものでございます。第4項の予備費は昨年度と同額100万円を計上してございます。

以上の結果、総収支でマイナス9億4,568万2千円の赤字予算を調製したものでございますが、赤字の主な原因は、新型コロナウイルス感染症による患者の減少、北棟などへ投資した減価償却費が依然として10億円を超える高い水準となっていること、働き方改革等に伴う給与費の増大などによるものになります。赤字額は前年度当初予算対比で、3億9,399万3千円増加いたしました。

次に、第4条、資本的収入及び支出でございます。収入の第1款資本的収入でございますが、前年度比17.0%増の22億4,645万2千円を予定するものでございます。第1項企業債は、前年度比22.8%増の7億4,760万円を予定するものでございます。MRI装置、手術用顕微鏡などの機器更新のための借り入れでございます。第2項出資金は、前年度比1.4%減の8億9,885万2千円を予定するもので、企業債償還元金等に係る一般会計からの繰入金でございます。第6項有価証券償還元金は投資として保有しております国債の償還元金6億円でございます。

おめくりをいただき36ページをお願いいたします。支出の第1款資本的支出でございますが、前年度比5.3%増の22億1,483万4千円を予定するものでございます。第1項建設改良費でございますが、前年度比22.5%増の7億6,504万8千円を予定するものでございます。ナースコール設備、大型回転ドア、本館エアコン、MRI装置等の更新などにより増額となっております。第2項の企業債償還元金でございますが、前年度比2.0%減の14億4,978万6千円を予定するものでございます。企業債残高の減少によりまして徐々に減って参っております。以上の結果、資本的収支は、3,161万8千円の黒字予算として調製したものでございます。

第5条の継続費でございますが、各病棟のナースコール設備を2年かけて更新するものでございます。第6条の企業債につきましても、起債の目的、限度額等を定めておりますが、第4条で予定しました借入額を限度額とするものでございまして、起債の方法、利率、償還の方法はご覧をいただきたいと思います。第7条、一時借入金及び短期貸付金でございますが、今年度は時期的な資金繰りに余裕がないことから昨年度の倍額の10億円と定めさせていただくものでございます。また、年度内の短期貸付金の限度額を5億円と定めさせていただくものであります。第8条につきましても、議会の議決を経なければ流用することのできない経費を規定したものとあります。第9条は、たな卸資産購入限度額を19億5,300万円と定めるものでございます。第10条は、重要な資産の取得及び処分について、お示ししたものでございます。内視鏡外科の3D手術システム、手術用顕微鏡、MRI装置の購入をしております。

それでは内容につきましては、予算説明書でご説明をさせていただきますので、おめくりいただきをいただきまして40、41ページをお願い致します。まず、収益的収入及び支出でございます。

収入でございますが、第1款病院事業収益の1項1目入院収益は、前年度比7.5%の減でございます。診療単価は前年度実績に基づき、一般病床分は1人1日77,609円の単価に病床利用率を74.9%といたしまして、1日当たり265人、稼働日数は365日、回復期リハビリテーション病床分につきましては、1人1日33,582円の単価に、病床利用率を75.0%といたしまして1日当たり27人を見込むものであります。2目の外来収益は4.6%の減でございます。1人1日当たりの診療単価を16,508円に、患者数は1日当たり800人を見込むものです。診療日数につきましては、昨年度より1日減の242日となっております。なお、入院収益と外来収益で、病院事業収益の84.5%を占めております。3目のその他医業収益は、前年度比4.9%の増となっております。救急医療の確保に係る特別交付税の単価増などがありまして伸びております。2項1目受取利息は国債債権の償還等によりまして、前年度比16.6%の減。2目他会計負担金は、不採算地区に所在する中核病院の機能の維持に要する経費に掛かる負担金の増などにより、前年度比21.0%の増となっております。3目の他会計補助金につきましては、基礎年金拠出金公的負担、また児童手当の増などにより、前年度比1.6%の増となっております。

おめくりいただき42、43ページをお願いいたします。4目の国県補助金は、例年の感染症指定医療機関運営事業補助金等のほか、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金として3億5,847万9千円を見込んでおりまして、前年度比934.3%の増となっております。5目の長期前受金戻入は、過去に固定資産の財源として受け入れた国県補助金寄付金と新型コロナ対策として頂きましたサーモカメラなどの受贈財産を減価償却に合わせて収益化するものでございます。6目のメディカルシミュレーションセンター収益は、南棟のメディカルシミュレーションセンターの利用料でございます。7目の保育所収益は令和3年度の預け入れ見込等に基づくものであります。8目のその他医業外収益は、売店・レストラン使用料減免などによる減等によりまして前年度比8.7%減の3,885万円を見込んでおります。

おめくりをいただき44、45ページをお願いいたします。支出でございますが、第1款、病院事業費用の1項1目、給与費は前年度比0.2%の増となっております。なお、給与費の病院事業費用に占める割合は55.0%となっております。1節及び2節につきましては職員723人分の給料、諸手当で、職員数は前年度より12人の増を見込んでおります。3節の賞与引当金繰入額は令和4年6月に支給する分の期末手当、勤勉手当、法定福利費のうち4か月分を計上するものでございまして、残りの8か月分は2節の諸手当及び7節の法定福利費にて計上してございます。5節の報酬は会計年度任用職員315人、非常勤医師233人分の報酬等でございます。6節の退職給付費は、定年退職者4名と中途退職者に係る退職金となります。7節の法定福利費は、職員の共済組合負担金及び会計年度任用職員の社会保険料等でございます。なお、給与費の明細につきましては、57ページ以降に掲げてございますので、後ほどご覧をいただきたいと思います。続いて2目の材料費でございますが、薬品費、診療材料費等など患者数の減によりまして、前年度比2.2%の減を見込んでおりまして、病院事業費用に占める割合は20.9%となっております。

おめくりをいただき、46、47 ページをお願いいたします。3 目の経費につきましては前年度比 0.5%の減で、増えた主なものでございますが、15 節委託料の時間外受付業務、洗濯業務、医療器械保守などのほか、コロナ感染症対応で 4 節の消耗品費、5 節消耗備品費などが増となりまして、6 節光熱水費、7 節燃料費などは単価が安くなったため減となっております。その他の節につきましては所要額を見込みまして、経費全体では、853 万 2 千円の減となりました。

おめくりいただき 48、49 ページをお願いいたします。4 目の減価償却費でございますが、医療器械及び備品などの購入により、前年度比 1.2%の増で、10 億 7,513 万 3 千円でございます。5 目の資産減耗費でございますが、2 節固定資産除却費では、建物付帯設備等の更新により除却額が増える見込みで前年度比 13.9%の増で、2,627 万円となっております。6 目の研究研修費は、学会等への研修旅費、医師等研究費のほか、認定看護師 2 名の養成を見込んだものになりますが、WEB 会議等の増加によりまして 574 万円の減としてございます。

おめくりをいただき 51 ページをご覧ください。2 項医業外費用の 1 目支払利息は、企業債利息、一時借入金利息でございまして、平成 27 年度借り入れの企業債償還が終わりましたので、前年度比 3.2%の減となっております。2 目の長期前払償却は、病院建設時の消費税分を償却するものでございます。3 目のメディカルシミュレーションセンター費は、専任職員の報酬、消耗品費を計上してあります。4 目の保育所費につきましては、院内保育所、病児・病後児保育施設に係る経費でございまして、保育士の報酬などを計上いたしまして 7.3%の減となっております。6 目の消費税につきましては、令和 3 年度の間納付分を計上するものです。7 目の雑損失でございすけれども、前年度比 4.1%の増で、貯蔵品等の購入に対する仮払い消費税と資本的支出に対する仮払い消費税でございまして、建設改良費が増えたため増加しております。3 項特別損失の 2 目投資有価証券売却損につきましては、平成 23 年度に購入をいたしました額面 3 億円の国債が 6 月に満期償還になることに伴い、当時の購入価格と額面との差額を特別損失として計上するものになります。また、平成 24 年度に購入いたしました額面 3 億円の国債につきましても、資金手当のための取り崩しが可能となるよう予算計上をいたしております。3 目の過年度損益修正損は過年度未収金調定変更に備えるものでございます。

おめくりいただき 52、53 ページをお願い致します。資本的収入及び支出の収入でございまして、1 項 1 目、企業債は、先ほど予算第 4 条でもご説明させていただきましたが、本館設備の更新、医療器械等購入のための借り入れでございます。2 項 1 目の一般会計出資金ですが、企業債元金の償還分につきましては総務省の繰入基準に基づいた構成市町村からの繰入金でございます。6 項 1 目有価証券償還金につきましては、満期となります国債の償還金 3 億円 1 本と資金手当分として 3 億円の国債 1 本、計 2 本 6 億円を予算計上させていただいております。この資金手当分につきましては、コロナ禍で累積欠損金が大幅に増加する見込みとなっておりまして、本来でありますと資本的支出額に対する資本的収入額の不足分を補うため、損益勘定留保資金を補填財源として充てることができないことから、予算的には計上させていただくものであり

ます。なお、累積欠損金につきまして今後、決算認定に併せて処分の検討を行って参りたいと思っております。

おめくりいただき 54、55 ページをお願い致します。資本的支出でございますが、2 目建物及び附帯設備は、大型回転ドアの更新、本館のエアコン更新、防災対策といたしましてホールの特定天井改修、ナースコール設備更新など開院時から使用してきた付帯設備の更新と手術室増設のための基本設計委託を予定し、1 億 9,778 万円を計上するものでございます。3 目の医療器械は、内視鏡外科 3D 手術システム、手術用顕微鏡、MRI 装置の購入などで 5 億 136 万 2 千円でございます。4 目の備品は、通常備品の更新、手術部門ほかのシステム更新、パソコンなどの備品で、6,590 万 6 千円を計上しております。2 項 1 目企業債償還金は、通常の企業債償還金でございます。

おめくりをいただき 56 ページをお願いいたします。令和 3 年度予定キャッシュフロー計算書でございます。Ⅰの業務活動によるキャッシュフローは、3 億 4,777 万 8 千円のプラス、Ⅱの投資活動キャッシュフローは、9,549 万 7 千円のマイナス、Ⅲの財務活動によるキャッシュフローは、1 億 9,666 万 6 千円のプラスとなっております。内容といたしましては、業績も回復してきてほぼ順調、新規投資についても計画的、積極的に行っておりますが、財源は資金調達により補っていることなどが、読み取れる状況となっております。なお、Ⅳの資金増減額は 4 億 4,894 万 7 千円増加いたしまして、保有する資金も回復基調にあり、赤字の予算を調製させていただいておりますが、健全な病院経営は可能であることを示しております。

57 ページ以降は給与費明細書、60 ページから継続費に関する調書、62 ページ以降が令和 3 年度の予定貸借対照表、会計方針等を明記した注記、令和 2 年度の予定損益計算書、予定貸借対照表及び注記となっておりますので、後ほどご確認をいただければと思います。

説明は以上でございます。よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

【議案に対する質疑】

○議長（前田 久子 君）

これより質疑に入ります。ご質疑ございますか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって質疑を終結いたします。

【議案に対する討論】

○議長（前田 久子 君）

これより討論に入ります。ご意見ございませんか。

○議長（前田 久子 君）

以上をもって討論を終結いたします。

【表決の宣告】

○議長（前田 久子 君）

これより議案第5号を採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（前田 久子 君）

起立全員であります。よって議案第5号は原案のとおり可決されました。

【閉会宣言】

○議長（前田 久子 君）

本日の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして令和3年3月伊那中央行政組合議会定例会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

○事務局（篠崎 和博 君）

ご起立願います。礼。お疲れ様でした。